

広報

わわたらい

No. 181

'77
11.12

発行 度会町 編集 総務課 印刷 文化印刷有限会社



町のうごき

人口男 4,288

女 4,486

計 8,774

世帯数 1,953

出生 8

死亡 8

転入 19

転出 13

52.12.1現在

交通講座で老人の事故防止 (中川学級で)

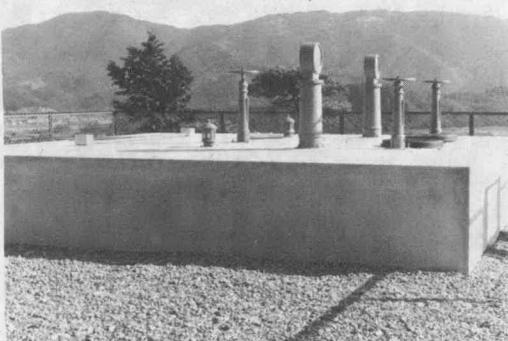
12月21日から明年1月10日までの21日間、県民総ぐるみによる年末年始の交通事故防止運動が、展開されていますが、12月6日・7日の両日、町内の4小学校で、ことぶき学園（老人対象の社会教育講座）が開かれ、交通事故防止について指導をうけました。

この日は、中川学級など4学級に約230人のおとしよりが参加、伊勢警察署交通課と町内駐在所の警察官を講師に迎え、管内の交通事故発生概況の話を聞き、自転車の正しい乗り方や横断の仕方などの指導をうけました。また、このあと上映された映画（交通事故は誰の責任か）を通じて、交通事故の恐しさを身にしみて感じ、「交通事故は恐しいものだ。お互いに正しいルールを守って、交通事故の防止につとめよう」との誓いを新たにしました。

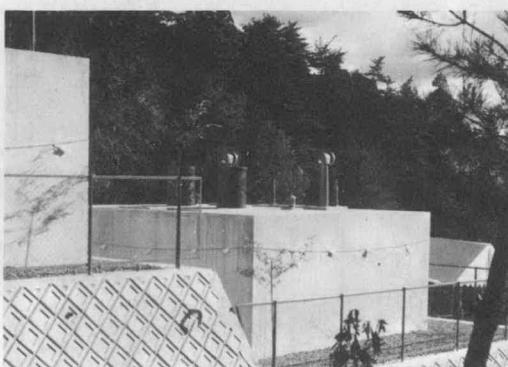
なお、ことぶき学園は、毎月1回おとしよりを対象に4地区で「花木栽培」や「明るい家庭生活」「老人の健康について」など話題をかえて開かれ、成果をあげています。



葛原配電盤室



葛原浄水場



平生浄水場

よい水がご家庭に

簡易水道施設完成

平生・葛原区に

平生、葛原両地区の簡易水道施設は、本年六月から着工し、順調に建設が進められておりましたが、このほど完成し、十二月二日に平生区の配水施設で、十二月八日には、葛原区の配電盤室で、それぞれ竣工式を行なわれました。

式典は、両地区とも山下町長をはじめ中廣議長、地元区長、伊勢保健所長、工事施行者ら関係者多数が列席し、おはらいをうけたあと町長、工事施行者らによるテープカットのち町長の手によって通水バルブが開かれ、送水が行なわれました。

引き続き、関係者多数が見守る中で消防栓からの放水テストも披露され威力を發揮したあと、祝宴に入り、受益者や関係者で完成を祝いました。これで簡易水道施設は、十か所、給水人口は約四四〇〇人となりました。

平生簡易水道施設

給水区域は平生区で、給水人口三七三人、給水戸数七八戸、一日最大給水量九三・二五トン、取水地は、国東山の霧間谷川上流にえん堤を構築して取水し、導水管五五三メートルで大峰地内の配水施設へ。

配水施設(浄水場)は、最新式岡田式中速ろ過施設で、ろ過面積三七・二四m²(二池)、配水池は五〇m²を二池築造、滅菌器二基(次亜塩素酸ソーダ点滴式T-100型)を備え、配水管総延長三四四〇メートルで各家庭へ給水します。

また、消防栓が一〇か所下倉地内に井戸を築造して取水し、導水管約一五メートルで字黒土地内の配電盤室へ送水、滅菌して岩谷地内の配水池まで、一五五九メートルの送水管でポン

葛原簡易水道施設

給水区域は葛原区で、給水人口二六〇人、給水戸数六七戸、一日最大給水量六五トン、取水地は、葛原字

下倉地内に井戸を築造して取水し、導水管約一五メートルで字黒土地内の配電盤室へ送水、滅菌して岩谷地内の配水池まで、一五五九メートルの送水管でポン

（株）神都水道が施工しました。

なお、両施設の事業は、み

なさんが積立られた、国民年金から還元融資などをうけて

完成しました。

されると、手書きを済ました方は、昭和五十年四月から特別弔慰金が支給されていますが、これに該当されると思われる方

は来る昭和五十三年三月三十日までに請求手続きをして

ください。

くわしいことは、役場福祉

特別弔慰金の

請求は

三月三十一日

までに



戦没者の遺族に支給される特別弔慰金(額面二十万円、十年償還の記名国債)は、日華事変勃発(昭和十二年七月七日)以後の戦没者の遺族で同一の戦没者について公務扶助料、遺族年金・遺族給与金などを受けている人が、昭和五十年四月一日までに亡くなつた場合にその遺族に支給

されるものです。すでに請求手続きを済ました方は、昭和五十年四月から特別弔慰金が支給されていますが、これが該当されると思われる方は来る昭和五十三年三月三十日までに請求手続きをしてください。

くわしいことは、役場福祉

に取付けられています。

総事業費四千九百九十三万四千円で完成され、工事は、(株)森組が施工しました。

二五m²を二池築造、滅菌器二基(圧入式P-8×200L)を備え、配水管総延長約二五八〇メートル、自然流水下方式で各家庭へ給水します。また、消防栓が一二

か所取付けられ、初期消火に威力を發揮します。

総事業費五千百七十一万九千円で完成され、工事は(株)神都水道が施工しました。

なお、両施設の事業は、みなさんが積立された、国民年金から還元融資などをうけて完成しました。

されると、手書きを済ました方は、昭和五十年四月から特別弔慰金が支給されていますが、これに該当されると思われる方

は来る昭和五十三年三月三十日までに請求手続きをして

ください。

くわしいことは、役場福祉

農作業メモ

麦の管理

▲除草 本葉二〜三枚の頃に、除草剤を散布する。

▲中耕 中耕は、土を軟かくして根に酸素を与え、麦を丈夫にする。また同時に雑草防止の効果的な手段ですから、雑草の小さい間に早い目に中耕を行いう心掛けてください。

▲排水 麦作りは排水不良による湿害も原因で失敗することが多いので、十分な排水溝を掘つて、乾燥に心がけて下さい。

▲踏み 麦作りは排水不良による湿害も原因で失敗することが多いので、十分な排水溝を掘つて、乾燥に心がけて下さい。

▲施肥 中耕は、土を軟かくして根に酸素を与え、麦を丈夫にする。また同時に雑草防止の効果的な手段ですから、雑草の小さい間に早い目に中耕を行いう心掛けてください。

▲撒播 喜多寿雄（棚橋）世古定一（鮎川）

茶品評会の入賞者に対する賞状等の伝達式が、十二月九日町役場で開かれました。関西茶品評会で入賞された一等の山根信市さん外六名に田口の喜多寿雄氏に町長から表彰状が、西村茶業組合長から感謝状が、それぞれ贈られました。また、永年、茶業組合職員として勤続され、このほど勇退されました松本清一（棚橋）に、西村組合長から

茶品評会の入賞者に対する賞状等の伝達式が、十二月九日町役場で開かれました。関西茶品評会で入賞された一等の山根信市さん外六名に田口の喜多寿雄氏に町長から表彰状が、西村茶業組合長から感謝状が、それぞれ贈られました。また、永年、茶業組合職員として勤続され、このほど勇退されました松本清一（棚橋）に、西村組合長から

賞状等伝達式 山根信市さんらに贈られる

■茶業組合長表彰並びに感謝状
喜多寿雄（田口）
庄山製造研究室長の「これから茶産地のあり方」について講演を聞き、その後のわたらい茶対策について話し合いがなされました。入賞者等は次のとおりです。



関西茶品評会

二等鳥羽才裕（平生）中野泰敏（棚橋）世古定一（鮎川）
三等奖 西村寿郎（大野木）喜多寿雄（田口）
町長表彰 喜多寿雄（田口）
茶業組合長表彰並びに感謝状
喜多寿雄（田口）
庄山製造研究室長の「これから茶産地のあり方」について講演を聞き、その後のわたらい茶対策について話し合いがなされました。入賞者等は次のとおりです。

募集



保育所の入所児童

保育所は、保護者から委託をうけて保育に欠ける児童を預かり、これを保育することを目的とする児童福祉施設です。

■保育所名と募集定員
昭和五十三年度保育所入所児童の募集を、次の要領で行います。

南中村保育所	六十名
棚橋保育所	九十名
中之郷保育所	六十名

保育所の目的

保育所は、保護者から委託をうけて保育に欠ける児童を預かり、これを保育することを目的とする児童福祉施設です。

入所申込期間

昭和五十三年一月十日から昭和五十三年一月三十一日まで。

申込み方法

申込み用紙（保育所入所申込用紙）を提出します。

入所の決定

申請のあつたものについて入所要件に該当するか調査して、三月下旬に保護者へ入所決定通知書を交付します。

申請書（保育所入所申込用紙）は、役場住民課または区長さんでもらってください。
●申込みは、申請書に必要事項を必ず記入して、保護者が役場住民課へ申込んでください。
●現在入所中の児童で、引き続き入所を希望される場合も、入所申込みを忘れずにしてください。

一億一千百六十万円の融資

道路などの建設に

郵便貯金は、明治八年の創立以来、みなさまの暮らしに関係の深い住宅、病院、学校の建設、公害の防止、公園、緑地など生活環境施設の拡充整備、体の福祉の向上と経済の発展に大変役立っています。

この郵便貯金は、国の財政化などに大きく役立てられています。今後とも、郵便貯金に対す

業以来、みなさまの暮らしに深く関わっています。このように郵便貯金は、みなさまの生活の繁栄に役立つてきています。また、その貯金は、社会全体の福祉の向上と経済の発展に大変役立っています。

この郵便貯金は、国の財政化などに大きく役立てられています。今後とも、郵便貯金に対す

る一層の御理解と御支援をお願いいたします。

（内城田郵便局）

火災シーズン来る
火の取扱いは厳重に



寒くなると、一般家庭では石油ストーブ、こたつなどの暖房器具が使用されます。それにもなつて、暖房器具が原因の火災が急増しています。

昭和五十年の暖房器具による火災では、ストーブによるものが最も多く、二千四百九十七件、ついでこたつによるもの七百六十一件、などとなっています。（昭和五十一年版消防白書より）

また、今年一、二月だけでも、二十名以上の人気が、暖房器具の取扱い不注意による火灾で犠牲になりました。

暖房器具には、その器具に応じた正しい使い方があります。取扱い使用書や注意書をよく読んで、危険のないよう使用しましょう。

五、可燃性のガスや蒸気が発生したり、たまるような場所では使用しない。
六、器具の周囲を、いつもきちんと整理し、燃えやすいものは、近くに置かない。
七、器具の点検、整備をまめにする。
八、洗たくものなどの乾燥器代わりに使わない。

昭和五十一年度協会としての行事は、昭和四十九年度に順じて行い、十一月に度々町も第一回町民体育大会の行事予定が組まれました。最初であるため町民の方々の参加が心配されましたが、小、中学校の参加を多く行事に組入れ、大会を開催しました。心配された参加者も非常に多く、昭和五十一年度の反省の材料と

二、出入口、通路、階段下など通行の邪間になる場所では使用しない。

七月町民ソフトボール大会を手始めに、協会行事計画に基づき事業を行いました。
町民ソフトボーラー大会も、第一回としては参加者も多く二十四チームの出場があり、また、婦人対象の行事のひとつとして、家庭婦人バレーボール大会も、各地区から九チームが参加されました。
スポーツ少年団の剣道、一般剣道と行事を消化し、昭和四十九年度は終りました。

昭和四十九年四月、岩本忠義氏を会長にこの協会が発足し以来三年余り、副会長として共に協会の仕事をやつて参りました。



なりましたが大会の運営にあつた協会役員の方々の努力は並々ならぬものがありまし

昭和五十一年五月、会長の
岩本忠義氏また、理事長の東

体育協会のあゆみ

大野木 福井 孝文
体育協会会長 50歳

理事長になられ、私が昭和五
十一年度から会長の席を汚す
ことになりました。

年月が経ち協会の計画され
た行事に、町民の方々の熱も
高まり、ソフトボール大会、
バレーボール大会など、年々
参加者が増すばかり、本当に
喜ばしいことです。

町民体育大会では呼びもの
の一つである、青壮年の二〇
〇〇メートルの競技の参加者
も、なんと六十名もあって、
実際に見ごたえのある競技でし

本年度は、新田良馬氏を行
う予定です。

このように、体育協会理事
の各位も一生懸命各方面に努
められております。五十二年
度町民体育大会も盛大に行な
われ、今後の体育協会の発展
を希望して、ベンを止めます
。次回は、福井さんの指名に
より、羽根鈴子さん（立花）
にお願いする予定です。

前会長の後を引き受け、時系列で記述する。五十一年は過ぎ、昭和五十二年度も余すところ三ヶ月です。が、この間、第四回目を迎えた家庭婦人バレーボール大会（ママさんバレー大会）に出場した平生クラブ、誠友クラブ、小川クラブなどの六チーム、また、本年度ソフトボーラ大会の参加チームは四十三チームで参加者六〇〇余名と、それぞれの行事に多数の参加者を得て盛大でした。

年末年始の交通事故防止運動

52年12月21日(水)～53年1月10日(火)までの21日間

運動の重点

- 飲酒運転の絶滅
 - こども、自転車乗りの交通事故防止



